

令和7年度 学力向上推進計画 1

学 校 種	小	学 校 名	砥部町 立 宮内小 学校
学校番号	88	校 長 氏 名	宮岡 浩一
期 間	R7.4～R7.9	学力向上推進 主 任 氏 名	西田 綾

Plan 計画

【現在の子供の姿】

- 学年に応じた基礎的・基本的な内容の定着に個人差がある。
- 昨年度実施した班単位の自主学習ノートの取組を通して、自分に必要な学習を工夫して取り組む児童が増えてきている。
- 他者の意見から自分の考えを発表したり、説明したりすることができる児童は多くない。
- 教員のeスタ活用への意識が向上するとともに、新聞に親しもうとする児童は徐々に増えているが個人差がある。

身に付けさせたい資質・能力

- ア 基礎的・基本的な内容の定着
- イ 仲間意識をもたせた学習の質の向上
- ウ 他者の意見を聞いたり、読んだりして自分の考えをまとめ、表現する能力

具体的な取組

- ア 児童の学習の様子や振り返りから、つまずきの要因を探り、個または全体での指導に生かす。
- イ 「分かる」「できる」の小さな成功体験を積み重ねる学習(きらトレ)を通して、目標に向けて教え合う雰囲気をつくる。
- イ 児童が、よい学習モデルを参考にしやすい環境づくりを工夫し、家庭学習の質の向上を図る。
- ウ 週1回、eスタを活用し、文章を読んで「話す・書く」の表現活動の日常化を図る。

2

Do 実践

全教職員による共通実践

3

Check 評価

【成果○と課題●】

-
-
-
-

4

Action 改善案(課題をより明確にし、取組や評価方法の検証・改善)

- ★
- ★

→ 次サイクルへ